

しよらわ



今月の表紙 2025.1.25

獨協大学と松山地区との地域活性化事業

今年度から、福島県の「大学生と集落の協働による地域活性化事業」を活用して、埼玉県草加市にある獨協大学の経済学部大竹ゼミと松山地区で集落の活性化に取り組んでいます。

初年度の今年、夏に実施した松山地区の現地調査などを踏まえて集落の活性化策を取りまとめ、この度その報告会が開催されました。会場では、学生達がまとめた資料の内容や次年度の取り組みについて、住民と活発な意見交換が行われ、その修正を加えて、2月8日には福島市で県主催の報告会が行われます。

令和6年の十大ニュースが決まりました
1位は、「昭和かすみ草部会が天皇杯受賞、販売額7億円突破」

先に募集をした「令和6年昭和村十大ニュース」は、75件の応募があり、以下の通り決定しました。第1位は多くの話題があった中で、「昭和かすみ草部会が天皇杯受賞、販売額7億円突破」となりました。

- 佐々木長子（松山）
- 菅家マスエ（下中津川）
- 栗城恵子（喰丸）
- 五十嵐裕和（下中津川）
- 羽染加奈子（両原）
- 酒井盛男（下中津川）
- 舟木勝志（下中津川）
- 齋藤時雄（喰丸）
- 菅家友雄（野尻）
- 菅家豪人（下中津川）
- 菅家哲（下中津川）
- 菅家朱美（下中津川）

※敬称略

1月27日（月）に9項目、8項目、7項目的中の方をお招きして表彰式を開催しました。的中された方は次の通りです。おめでとつございます。なお、6年連続で10項目の中された方はいませんでした。

- 9項目的中者 1名
小島耀（佐倉）
- 8項目的中者 2名
山川一夫（野尻）
山川智子（野尻）
- 7項目的中者 15名
束原静（小中津川）
束原修一（小中津川）
束原洋（小中津川）



1位	昭和かすみ草部会が天皇杯受賞、販売額7億円突破	64票
2位	大谷選手のグローブが昭和小学校に来た！	56票
3位	JAかすみ草部会「第53回日本農業賞」大賞受賞	51票
4位	道の駅10周年&博士トンネル開通1周年 記念イベント	42票
5位	記念作品展「からむしと織姫の30年展」を開催	35票
6位	交通死亡事故ゼロ3,500日達成	31票
7位	公共インフラWi-Fiネットワーク整備工事が完了	30票
8位	氣多神社の「イチイの木」新たな文化財に指定	29票
8位	なかよし昭和組が全国大会出場	29票
10位	からむし生産技術保存協会が河北文化賞を受賞	27票

全国民生委員児童委員連合会

会長表彰受賞

12月24日（火）村役場で、小林新喜さん（中向）への全国民生委員児童委員連合会会長表彰の伝達式が行われました。これは、民生委員として多年にわたってその職務に精励され、功績が顕著であると認められる方へ連合会会長から表彰されるもので、小林さんの平成25年12月1日から10年以上にわたる委員活動に対して表彰されました。

日頃から地域福祉の向上に多大なる貢献をいただいております。今回の受賞に心からお祝い申し上げます。



宮古島の方を招いて
『ブーンミの島』上映会とワークショップ開催

12月21日(土) 昭和村民館にて、宮古島のからむしの映画『ブーンミの島』の上映会を行いました。午前と午後の2回上映し、午後の上映会の後には座談会を開催しました。春日聡監督、宮古織物事業協同組合の関係者をお招きし、村でからむしに携わる方と一緒に、お互いの違いや、現時点で抱えている課題などを議論しました。

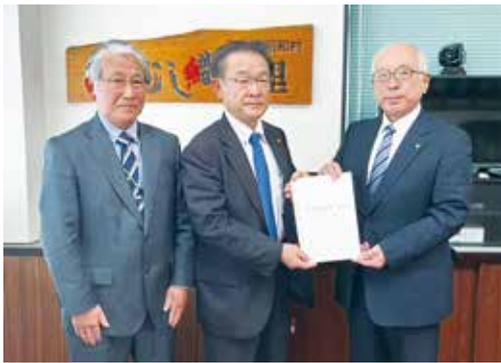
12月22日(日)は、道の駅にてワークショップを開催しました。実際に宮古上布や道具を見ながら事業組合の方に説明を受け、村からは雪晒しの報告を行うなど情報交換を行いました。



農業委員会が村長、議長へ意見書提出

1月7日(火)、昭和村農業委員会は村長、議会議長へ、農業分野における意見書を提出しました。

本村にとっての農業は単に産業のひとつに留まらず、村民の住環境にも大きく影響を与えるものであることを踏まえ、各集落の現状に沿った適切な農地保全の在り方や新たな担い手確保の必要性について要望しました。



学業成就・健康祈願

1月11日(土) すみれ荘にて、昭和村子ども会主催、昭和村老人クラブ連合会及び公民館少年教室共催による「天神講」が行われました。

昭和村の伝統行事を体験しながら学問の上達を願いました。普段接する機会が少ない地域住民の方々と触れ合うことで、昭和村の伝統ある風習を楽しく体験するとともに有意義な世代間交流になりました。



無病息災を願って

1月14日(火)・15日(水)にかけて、村内各所にて歳ノ神が行われました。

小中津川(下坪・上田・折橋)地区では、ワラを10段組んで久しぶりに大きなサイノカミを準備し、五穀豊穡・無病息災を願いました。



公民館日誌

○生涯学習講座「しめ飾り作り教室」 12月23日

公民館で生涯学習講座「しめ飾り作り教室」を開催しました。講師に本名福二さんをお迎えして、玄関用のしめ飾り作りを教えてくださいました。

3本のスゲの束をしっかりと撚りをかけながらしめ縄を作り丸く整えました。スゲのたれを下げ、松竹梅・朴の木・紅白の紙垂（しで）・金の扇などで飾りつけをし、自然の風合いをいかした立派なしめ飾りが完成しました。「良い年が迎えられそう」と手作りのしめ飾りの出来栄えにとっても満足そうな様子でした。

また、参加者同士協力して行う作業が多く、地域の伝統の技を通じてさまざまな世代の交流も深まりました。



すみれ荘日誌

○大芦げんきクラブ 12月18日

大芦区長事務所にて、大芦地区の高齢者を対象とした大芦げんきクラブが開催されました。保健師による「血圧測定」を行った後、「下半身の体操」「リズム体操」で30分ほど身体を元気に動かし、ニュースポーツの「スカットボール」を行いました。

スカットボールはグラウンドゴルフのように、球を台に向かってスティックで打ち、得点の書いてある穴に球を入れて、5球の合計得点を競います。真っ直ぐとばなかったり、真っ直ぐいっても穴にうまく入らなかったりと、見た目以上に難しいゲームですが、その難しさが楽しく、弱く打ってみたり強く打ってみたりと考えてプレーして、高得点の穴に入った時には大盛り上がりでした。

大芦げんきクラブは大芦地区の高齢者の方ならだれでも参加者できます。毎月活動していますのでお時間が合えば、ぜひ参加してみてください。



所得申告相談のご案内

次頁の日程にて、所得申告相談を実施します。申告に必要なものを持参して、最寄りの会場へお越し下さい。令和7年度における村県民税や国民健康保険税、所得課税証明等の基礎となりますので、該当の方は必ず申告をお願いします。

総務課 住民係 ☎ 57-2113



申告が必要な方

- ①令和7年1月1日現在、村に住所があり令和6年1月1日から令和6年12月31日までに収入があった方
- ②農業、営業、不動産、その他の事業所得があった方
(道の駅等への農産物や編み組細工などの委託販売・農産物直売所、農協の産直事業の収入も事業所得です。)
- ③譲渡所得(土地等の売却)、一時所得(保険の満期返戻金等)があった方
- ④給与、年金収入のほかに上記②③の所得があった方
- ⑤給与所得者で年末調整をしていない方
- ⑥給与、年金等の源泉所得税の還付を受ける方
- ⑦国民健康保険に加入している方
(収入がない方や収入額が少ない方は申告をすることで保険税が安くなります。)
- ⑧国民年金保険料を免除申請している方
(収入がない方も申告が必要です。)

申告の必要がない方

- ①収入が年金のみで、次の条件を満たす方
(年齢は令和6年12月31日現在)
 - ・65歳未満の方で年金収入が98万円以下の方
 - ・65歳以上の方で年金収入が148万円以下の方
- ②年末調整をした給与以外に収入のない方
- ③青色申告の方
- ④国税電子申告(e-Tax)の方

申告が必要な方は次の書類などをご準備ください!

申告に必要なもの

- ①預金通帳に使用している印鑑(新規で所得税を口座振替により納付を希望する方)
- ②預金通帳(農協・銀行・郵便局)
- ③給与、年金所得の源泉徴収票
- ④所得申告相談資料(該当者には役場より配布済み)
- ⑤事業(農業・営業・不動産等)所得の収支内訳書(収支のわかる書類)
- ⑥土地や家屋などの売買を証明する書類
- ⑦保険の満期返戻金、一時金の通知書
- ⑧医療費控除の明細書(1月8日発行コバシリ No.131にて配布済み)
- ⑨各種控除を証明できるもの
 - ・生命保険料、個人年金支払証明書
 - ・地震保険、火災保険支払証明書
 - ・国民年金保険料控除証明書
 - ・医療費の領収書
 - ・寄附金控除証明書
 - ・障害者手帳(本人または扶養親族に障害がある方)

※事前の集計・整理をお願いします

申告前に、収入や経費等の計算や領収書などの書類を整理しておきますと、申告時の受付時間・待ち時間の短縮につながりますのでご協力をお願いします。

国や村からの給付金等の取り扱いについて

(R6.1.1 ~ R6.12.31 までに受給又は利用した方)

【課税対象(申告が必要となる給付金等)】

○昭和村地域振興券(1人あたり1万円)は一時所得に区分され、他の一時所得と合算して50万円以下であれば課税されません。

【以下の給付金等は申告する必要はありません】

- R5年度物価高騰対応重点支援給付金(非課税世帯 1世帯7万円)
- R5年度物価高騰対応重点支援給付金(均等割のみ課税世帯 1世帯10万円)
- R6年度物価高騰対応重点支援給付金(R6年度新たに住民税非課税世帯 1世帯10万円)
- R6年度物価高騰対応重点支援給付金(R6年度新たに均等割のみ課税世帯 1世帯10万円)
- R6年度物価高騰対応重点支援給付金(調整給付金)
- R6年度物価高騰対応重点支援給付金(子ども1人あたり5万円)

所得申告相談日程表

月日	対象地区	会場	時間
2月13日(木)	小野川	小野川生活改善センター	9:30~12:00
	奈良布	奈良布自治会館	13:00~13:40
	大岐	大岐管理センター	14:00~14:40
2月14日(金)	両原	郷土芸能伝承館	9:30~14:00
2月17日(月)	喰丸	喰丸区長事務所	9:30~12:00
	佐倉	佐倉区長事務所	13:30~14:30
2月18日(火)	小中津川	小中津川区長事務所	9:30~14:00
2月19日(水)	大芦	中見沢・山崎	大芦保健福祉館
2月20日(木)		中組・赤田・山神平	
2月21日(金)	松山	松山公民館	9:30~12:00
2月25日(火)	野尻	野尻コミュニティセンター	9:30~14:30
2月26日(水)	中向	中向集会所	9:30~14:30
2月27日(木)	下中津川	上坪	9:30~12:00
2月28日(金)		中坪・新田	昭和村生活改善センター
3月3日(月)		阿久戸・下坪	
3月4日(火)	上記で都合の悪い方	昭和村生活改善センター	9:30~15:00
3月5日(水)			
3月6日(木)			
3月7日(金)			
3月10日(月)	お休みします		
3月11日(火)	お休みします		
3月12日(水)	上記で都合の悪い方	昭和村生活改善センター	9:30~15:00
3月13日(木)			
3月14日(金)			
3月17日(月)			

会津若松税務署「確定申告書作成会場」のお知らせ

- **開設場所**：アピオスペース 1 階大会議室（会津若松市インター西 90 番地）
- **開設期間**：令和 7 年 2 月 17 日（月）～ 3 月 17 日（月）《土、日、祝日を除く》
- **開設時間**：午前 9 時 15 分～午後 4 時
- **入場整理券が必要です。**

会場内の混雑緩和のため、入場には「入場整理券」が必要です。入場整理券は会場当日配付するもの（配付状況に応じて、後日の来場をお願いする場合があります。）と、LINE から事前に発行するもの（事前発行可能期間が設けられています。）があります。

【LINE による事前発行について】

（来場希望日の 10 日前から 2 日前まで申込可能です）

「国税庁 公式アカウント」

アカウント名：国税庁

LINE ID：@kokuzei

- ① 国税庁公式アカウントを友だちに追加
- ② 「トーク」画面の下部メニューから、「確定申告相談の申込（個人の方）」を選択
- ③ 都道府県、税務署や来場希望日時を選択
- ④ 内容を確認して「申込」をタップすれば完了



○ **確定申告書の作成はスマホで！**

会場では、ご自身のスマートフォンとマイナンバーカードを使用し、ご自身で申告書を作成、e-Tax により送信（提出）していただきますので、次のものをご持参ください。

- ・スマートフォン又はタブレット
- ・マイナンバーカード（電子証明書の有効性を来場前に必ずご確認ください。公的個人認証サービスのポータルサイトから確認できます。）
- ・マイナンバーカードの発行時に設定した 2 つのパスワード（パスワードが不明な場合やロックされた場合は、役場窓口で初期化が可能です。）

○ **マイナポータルとの連携で便利に！**

マイナポータル（ご利用には事前準備が必要です。）と連携することで、医療費やふるさと納税などのデータが申告書に自動入力となり、スムーズに申告書が作成できますので、是非、来場前に事前準備の上、ご来場ください。

○ **税務署での対応**

上記開設期間中は、税務署に確定申告書作成会場は設置しておりません。

○ **確定申告電話相談センター**

確定申告書作成に関する一般的なご相談は、「確定申告電話相談センター」でお答えします。

- ・ 電話番号 0570-00-5901（音声案内に従って「0 番」を選択してください。）
- ・ 受付期間 令和 7 年 1 月 17 日（金）～ 3 月 17 日（月）
- ・ 受付時間 午前 8 時 30 分～午後 5 時《土、日、祝日を除く》

◎ **ご自宅から 24 時間いつでも申告することができます**

スマートフォン（又はパソコン）とマイナンバーカードを利用して、自宅から e-Tax で 24 時間申告することができますので、是非ご利用ください。



村民からのお便り

広報しょうわの「皆様からの情報お待ちしております！」を観て！

令和7年1月の広報しょうわに載った昭和村の人口は出生ゼロで、男532人、女556人、計1,088人である。この中で昭和11年～12年に昭和村に生まれ昭和26年度に昭和中学校を卒業した同級生は116人おりました。

米寿の坂を越した令和7年、昭和村に在住の26人の同級生が健在でしたが、その中の1人が過日孤独死で逝ってしまいました。1,088人の中の25人の団塊の世代…激動の戦中戦後を生きてきた88年、その子供たちは今年還暦を迎える。

下中津川字新田 酒井盛男

ふるさと納税 ーご寄附いただいた皆様ありがとうございますー

令和6年12月1日～令和6年12月31日まで

【寄附件数】85件 【寄附金額】152万2千円

ご寄付いただいた皆様	埼玉県	宮下 昌之 様	1万5千円
	東京都	高橋 友美 様	3万円
	福島県	齋藤 繁稀 様	1万5千円
	大阪府	西川 鈴代 様	1万5千円
	埼玉県	中村 直宏 様	5万円
	岐阜県	加藤 義雄 様	10万円
	東京都	縣 泰範 様	2万5千円
	宮城県	福司 憲道 様	1万5千円
	東京都	篠野 雅彦 様	1万5千円
	東京都	福田 諒 様	1万5千円
	北海道	星野 雄飛 様	1万円
	北海道	谷口紀代美 様	1万5千円
	東京都	山下 智也 様	1万円
	東京都	川淵 拓 様	1万円



※寄附申込書において氏名公表可とされた方のみ掲載しております。

ご寄付は地域の活性化事業や保健・医療・福祉の充実等村の抱える課題解決に活用させていただきます。

◆◆◆ 今月の納税 ◆◆◆

- ◎ 固定資産税 4期
- ◎ 後期高齢者医療保険料 7期

〔納期限：令和7年2月28日〕

交通死亡事故ゼロカウンター

昭和村は交通死亡事故ゼロの記録更新中です。



xID（クロスアイディ）アプリを確認してください！

からむんバスの予約や電子図書館の利用に便利な【xID アプリ】を登録していただいた方に 1,000 円分のデジタルギフトをプレゼントしています。アプリ内の「デジタル郵便受け」に順次、通知をお送りしていますが、確認されたでしょうか？

アプリの通知をオフにしていると、案内に気が付かない場合もありますので、一度アプリを開いて「デジタル郵便受け」をご確認ください。また、デジタルギフトの交換期限は令和 7 年 3 月 31 日までとなっておりますので、お早めにご利用ください。（使用期限は交換するサービスによって異なります。）

また、まだ登録がお済みでない方は、登録のサポートも行っておりますので、マイナンバーカードと 2 つのパスワードを準備の上、総務課企画創生係までお問い合わせください。



Android の方



iPhone の方

【お問い合わせ】総務課 企画創生係 ☎ 0241-42-7717

2025 年福島県立医科大学「県民健康調査」国際シンポジウム開催

放射線医学県民健康管理センターでは、福島原発事故後の県民の健康を見守るため「県民健康調査」を実施しており、2019（平成 31）年より国際シンポジウムを開催し、調査の進捗と結果に関する情報の発信に取り組んでいます。今年度も次のとおり開催しますので、事前申込の上、是非ご参加ください。

- 日時 令和 7 年 2 月 20 日（木）13:30～17:55（開場・受付開始 13:00～）
- 内容 基調講演、県民健康調査結果の報告、県民公開講座
- 対象 どなたでもお申し込みいただけます。
- 定員 会場参加 75 名程度、Zoom 配信あり
（定員に達した場合は、Zoom 視聴をご案内します。）
- 会場 福島県立医科大学 福島駅前キャンパス（福島市栄町 10-6）
- 締切 2 月 14 日（金）※会場参加も Zoom 視聴も事前申込制です。QR コードから、WEB フォームで申し込むか、必要事項を記載の上、ファックスでお申し込みください。



【お問い合わせ】放射線医学県民健康管理センター 広報・国際連携室 ☎ 024-581-5454

〔連載〕昭和村の歴史と文化

（第25回）

菅家 博昭（大岐）

畑小屋の記録

滋賀県大津市の嶋田名穂子さんが12月25日に著書『看取られる神社』を発売された。嶋田さんの礼状とともに、本書がクリスマスに我が家に届いた。

『看取られる神社』

変わりゆく

聖地のゆくえ』

（あいり出版、

1650円）である。

嶋田さんは京都にある総合地球環境学研究所の職員として、阿部健一教授とともに昭和村に何度も来村されている。海外からの招聘研究者を案内されての来村もあった（アメリカのサンデル博士2018年4月、フランスのオギユスタン・ベルク博士 広報しようわ2019年1月号）。

嶋田さんは、個人的な

訪問でも、知人宅（昭和村大芦の須田雅子さん）を訪問され地域調査をされていた。大芦の畑小屋集落の閉村式なども立ち会われており、集まった人々の話を聞いている。

小椋又一さんによる畑小屋の山神社の堂宇の解体の経緯、その後、観音様の正法寺への移設、閉村後の人々の動きなども調査されている。

そうしたことを、看取られる聖地として、畑小屋のことを詳述されている（81ページから92ページ）。人々の暮らしがこのようなかたちで記録されたことに感謝したい。また2人目のお子さんを出産されるなかで本書を書かれていく。

国内外の聖地・神社の推移をフィールドワーク（現地調査）を通じてまとめたのが本書である。

本の帯には、奥会津ミュージアム館長の赤坂憲雄さんが次のように推薦文を書いている。

「神社とは何か。なぜ、そこにあるのか。その繊細なまなざしによって、地域が共有する記憶を継承し、可視化するための場所としての聖地が再発見される。ムラが終わりを迎えたとき、神社を壊し、焼いて、更地に戻す。そうして聖地の最期を看取る人たちと出会った。聖地を巡る旅は、看取りの日々となった。聖地は生まれ、育ち、看取られる。自治の神社合祀は、村々の自治の基盤であった聖地を標的にして、それを国家神道のヒエラルキーに組み込んだ。小さな聖地は、それでも地域の記憶の拠りどころとして生き残った。だから、聖地のデジタルアーカイブ化という提案に、共感を覚える」

12月20日、文化人類学

者の川田順造さんが逝去された。90歳。川田先生は、2005年8月4日に来村された。フアーマーズカフェ大芦家の佐藤孝雄さん（当時は役場勤務）と村内の木地集落跡の案内をした。村内のほか、柳津町琵琶首下平木地も案内した。先生は記録映画『からむしと麻』を制作した東京の民族文化映像研究所の姫田忠義監督に昭和村に行くよう勧められて来村された。

看取られる神社

変わりゆく
聖地のゆくえ

嶋田 奈穂子
Nahoko Shimada

神社とは何か。なぜ、そこにあるのか。聖地の最期を看取る人たちと出会った。

— 赤坂憲雄

↑本の表紙



←畑小屋のページ

アレクサンドラ 先生の小噺 #14

Alexandra Short Story

Quebec City Winter Carnival

(ケベック・ウィンター・カーニバル)



外国語指導助手 アレクサンドラ先生

(原文)

Dear Showa Village residents, the month of February may be cold but many winter events happen during that month around the world. There is the annual Quebec City Winter Carnival which celebrates the best things about the Canadian winter. Nearly 400,000 visitors attend each year, enjoying a variety of events. There are activities for all ages, such as night parades, snow sculpture contests, and ice skating.

This festival is so important for Quebec residents as it is a population often faced with harsh winters and so they decided to put on a snow festival to warm their hearts. Bonhomme is the event's representative, you can see him on the picture down below. He is a very nice and charismatic snowman. He likes to dance and have fun with everyone and he uses a long red or blue trumpet to liven up the mood along the Carnival Night Parade route!

Within the carnival's traditions we have wearing red clothing, carnival songs, the arrow sash (which is a type of traditionally waeved scarf), Bonhomme's Effigy (the plastic pass to the Carnival depicting Bonhomme's image) and the famous "The caribou" which is a delicious hot, spiced drink similar to mulled wine. Those are some of our all time-honoured traditions dating back to the origins of the Carnival. This is celebrated from the end of January until mid February. The Carnival made its debut in 1894 and keeps going strongly! Until next time!

アレクサンドラ先生が記事の内容を英語で話しています。下記の QR コードからご覧ください。



(日本語訳)

昭和村民の皆さん、2月は寒いかもしれませんが、世界各地で冬のイベントが開催されます。毎年恒例のケベックのウィンター・カーニバルは、カナダの冬の醍醐味を祝うイベントです。毎年40万人近くが訪れ、さまざまなイベントを楽しみます。夜のパレード、雪像コンテスト、アイススケートなど、あらゆる年齢層が楽しめる催しがあります。

厳しい冬に直面することの多いケベックの住民にとって、この雪祭りはとても重要で、冬の日々を明るく盛り上げるために開催することにしました。ボノームはこのイベントの代表マスコットであり、下の写真が彼です。彼はとても素敵な大人気の雪だるまです。みんなと楽しく踊るのが好きで、赤や青の長いトランペットでカーニバル・ナイト・パレードの沿道のムードを盛り上げます！

カーニバルの伝統には、赤い衣服の着用、カーニバルの歌、アロー・サッシュ（伝統的な羽織るスカーフの一種）、ボノームのエフィジー（ボノームの姿が描かれたカーニバルのプラスチック通行証）、そしてモルド・ワイン※に似た、スパイスの効いた熱い飲み物「カリブー」などがあります。

これらは、カーニバルの起源にまでさかのぼる、昔からの伝統行事です。カーニバルの開催時期は、1月末から2月中旬で、1894年に始まり現在も根強く続いています！それではまた次回まで！

※モルド・ワイン：赤ワインにオレンジなどの柑橘類、ミックススパイス、砂糖などを入れ、温めたもの



警察署からのお知らせ

少年にも迫る魔の手！～闇バイトの危険性～

ニュースなどでも取り上げられているとおり、強盗や詐欺など闇バイトによる犯罪が後を絶ちません。闇バイトはSNSで広く仲間を募集しており、中には「使い捨て」として年少者を強盗の実行役などに巻き込む手口もみられます。

さらに、一度闇バイトに関わってしまうと、犯罪グループに住所などの個人情報を持ってしまい、「お前がしたことを家族や警察にバラす」などと脅されて永遠に犯罪に巻き込まれ続けることになります。

そのような危険性からお子さんを守るためにも、家庭でSNSの利用方法について話し合い、また、保護者の方の目が届きにくい場合には、アプリの利用状況を把握できたり、利用時間を制限することが可能なフィルタリングサービスの使用も検討しましょう。



昭和村内街頭犯罪等発生状況 (令和6年12月末現在)

区分	管内	昭和村
街頭犯罪	強盗	
	空き巣	
	忍び込み	1
	事務所荒らし	
	出店荒らし	6
	自動車盗	
	オートバイ盗	
	自転車盗	10
	自販機ねらい	
	車上ねらい	1
ひったくり		
部品ねらい	3	
強制わいせつ		
街頭犯罪合計	21	0
その他刑法犯等	72	0
全刑法犯	93	0

外出する際はしっかり戸締まりをしましょう。また、不審者や不審車両を見かけたらすぐに通報してください。
※その他刑法犯等には、暴行、傷害、万引き、詐欺、器物損壊などの犯罪発生件数が含まれます。
※上記発生件数は、令和6年1月1日からの累計数になっています。

消防署からのお知らせ

除雪時の注意 !!



ここ数年、近隣市町村において除雪中の死亡事故が多発していますので次のことに注意しましょう。

- ① 1人だけで行わないようにしましょう！
(万が一に備え携帯電話を身につけて作業しましょう)
- ② 作業時は、ヘルメットを着用しましょう！
- ③ 高所ではロープなどで落下防止をしましょう！
- ④ 雪を落とす際は、歩行者に注意しましょう！
- ⑤ ガスホースや灯油配管の破損に注意しましょう！

※消防署員、消防団員は、火災発生時に消火栓や防火水槽を使用して消火活動を行います。ご自宅の近くに消火栓等があれば、その周囲の除雪にご協力よろしくお願い致します。

十 2・3月の休日当番医 十

2月9日(日) 星医院

☎ 0242-83-2136 (会津坂下町)

11日(火・祝) 荒井医院

☎ 0242-83-2224 (会津坂下町)

16日(日) 遠山眼科医院

☎ 0242-83-2011 (会津坂下町)

23日(日・祝) 坂下厚生総合病院

☎ 0242-83-3511 (会津坂下町)

24日(月・振替) もこぬま内科消化器科医院

☎ 0242-56-5622 (会津美里町)

3月2日(日) こばやしファミリークリニック

☎ 0242-55-0388 (会津美里町)

◆◆◆ 戸籍の窓口 ◆◆◆

令和6年11月1日～12月31日受付

● お誕生おめでとうございます

今月の届け出はありません

● ご結婚おめでとうございます

今月の届け出はありません

● おくやみ申し上げます

齋藤 フミノ さん 104歳 小中津川
五十嵐 榮司 さん 76歳 大 芦
小林 政利 さん 102歳 小中津川

※戸籍の窓口への掲載を希望されない方は届出の際にお申し出下さい。

◆◆◆ 昭和村の人口 ◆◆◆

令和7年1月1日現在※住民基本台帳人口

人 口	1,085人	(-3)	出 生	0人
男	530人	(-2)	死 亡	6人
女	555人	(-1)	転 入	3人
世帯数	609戸	(-2)	転 出	0人

◆◆◆ すみれ荘だより ◆◆◆

2月26日(水) 9:30～ 乳幼児健診

* つみきクラブ 毎週水曜日 9:00～11:30
(会場の都合によりお部屋の変更または休止になる場合がありますのでご了承ください。)

健康ミニ情報

<乾燥肌について>

肌は表皮で覆われていますが、表皮の1番外側の角質層に「バリア機能」があり、肌を守っています。バリア機能が正常に働いていると、肌の水分を保ち蒸散を防ぐとともに、アレルギーなどの侵入や外部刺激から肌を守ります。バリア機能が低下し、皮膚に水分をとどめておくことができなくなると、肌のつっぱり感や不快感、炎症を伴う肌トラブル、かゆみや違和感等が起こりやすくなる乾燥肌になります。バリア機能が低下する原因としては、①皮膚の新陳代謝“ターンオーバー”による細胞の入れ替わりの周期の乱れ②角質層に直接ダメージを与える紫外線の影響③冷房、暖房の長時間の使用等や冬期間の空気の乾燥④肌のターンオーバーを正常に保つ働きがあるビタミンB群の不足⑤過剰な摩擦刺激や洗浄成分による洗いすぎ(スキンケアの誤り)⑥年齢による肌の保湿成分等の減少があります。

乾燥肌対策の基本は「保湿」です。乾燥の症状がある部位に保湿剤を塗って皮膚の乾燥を防ぎます。ただし、炎症やかゆみが強い場合には他の皮膚疾患の可能性もあるため、自己判断せず受診して相談してから対処しましょう。

～予防・対策～

正しいスキンケアを行う：ごしごしこすらない、熱すぎるお湯や強い洗浄剤の使用を避ける、入浴や水仕事の後は、早めに(5分以内を目安に)保湿剤を塗る。

①十分な睡眠や休養、バランスの良い食習慣でターンオーバーのリズムを整える

②空気の乾燥を防ぐため、部屋を加湿する

③紫外線対策をしっかりとる

④肌のうるおいの元、ハリやツヤを保持するタンパク質(アミノ酸やコラーゲンの元)の摂取

⑤肌のターンオーバーを活発、正常にし、血行を促進して肌のバリア機能強化や健康な皮膚の成長を助けるビタミンA、B群、E、Cの摂取

地域のしあわせづくり活動紹介「サイノカミ」

佐倉地区では毎年1月15日の小正月※にサイノカミ（歳の神）が行われます。今年は当日の朝に地区の有志が集まって、まず山から木を伐り、藁束を巻きつけ、刈り取り跡の田に積もった雪に皆で埋め込むように力強く「サイノカミ」の柱を建てました。この佐倉地区のサイノカミには、上智大学の学生さんたちと教授が2012年から（コロナ禍の3年間を除いて）11年間参加してくれています。また、今年は福島大学の学生2名も参加しました。「サイノカミ」は歌を記した扇子や短冊、天皇の吉書などを1月15日に陰陽師に謡い焼かされたことが起源とも云われ（諸説あり）平安時代からずっと続いてきた日本の行事のようです。デジタル・モバイル化に伴い個別化が急激に進む昨今ですが、皆が力を合わせて豊作と家族の幸を願う姿は尊くて、未永く続いてほしい村の姿だと思いました。



（生活支援コーディネーター：和泉・小林）

※1月7日までを大正月と呼び、年の始めの満月の時期を小正月と呼んで祝ったもの。

みんなで育てる、村LINE公式アカウント

お友達の数が、700人を超えました！たくさんのご登録ありがとうございます！

昭和村

LINE 公式アカウント

LINEで
「昭和村」を
友だち追加



ID:@showavill

LINEの「友だち追加」から、ID検索するかQRコードをスキャンしてください。

LINEで

昭和村からの お知らせ

を受け取ろう!!

はたき

湿った重たい雪が落ち着き、晴れ間の続く、一見、穏やかな日々が続いていますが、今後の長期予報でも、あまり雪は降らないようです。屋根の雪は概ね落ちましたが、引き続き、作業する際はお気を付け下さい。また路面は凍結しますので、足下にも注意して下さい。

2月8日は針供養の日ですが、皆さんのご家庭でも行われていますか？針を豆腐や蒟蒻に刺す光景は、かなりシュールではありますが、物を大切に、労りの心を持つ、など学ぶべき事が多いように感じます。道具は使えば消耗していきます。パソコンのキーボードも埃が溜まると押しづらくなりますし、スマートフォンのカメラも汚れていれば良い写真が撮影できません。寝ている間に、妖精が手入れしてくれたら最高ですが、どんなに徳を積んでも、それは難しいようです。（と）

昭和村民憲章

- 一、伝えましょう
はた音の響き
- 一、守りましょう
手技の智恵
- 一、創りましょう
おいしい水
豊かな大地
- 一、育てましょう
健やかな心と体
長寿の里
- 一、広げましょう
助け合う心
いたわりの気持ち
- 一、明るい笑顔
みんなの和

皆様からの情報お待ちしております！

広報しょうわでは、皆様からの情報をお待ちしております。お気軽に下記までお寄せ下さい。

役場 総務課 企画創生係

☎ 0241-42-7717

kikakusousei@vill.showa.fukushima.jp



広報

しょうわ

2025

2

No.669

発行日：令和7年2月5日
編集：昭和村役場総務課
企画：昭和村役場総務課

〒968-0103 福島県大沼郡昭和村大字下津川字中島 652
TEL: 0241-57-2111 / FAX: 0241-57-3044
WEB: https://www.vill.showa.fukushima.jp/